

# CapeOX療法(胃)

【対象症例】

切除不能進行・再発胃癌  
胃癌術後

【登録診療科】 消化器外科、外科

【治療計画】

順番	薬剤名	推奨投与量	投与時間	投与日
	カペシタビン	2000mg/m <sup>2</sup> /日		day1 夕食後からday15 朝食後(※1)
①	デキサメタゾン	6.6mg	30分	day1
	グラニセトロン	3mg		
②	オキサリプラチン	130mg/m <sup>2</sup>	120分	day1
	5%ブドウ糖	250mL		
③	生理食塩水	50mL	フラッシュ	day1

※1 2日目(朝食後)～15日目(夕食後)に投与する方法もある

【投与スケジュール】1コース 21日間

# CapeOX療法(胃)

【対象症例】 切除不能進行・再発胃癌  
胃癌術後

【登録診療科】 外科

## 【治療計画】

順番	薬剤名	推奨投与量	投与時間	投与日
	カペシタビン	2000mg/m <sup>2</sup> /日		day1 夕食後からday15 朝食後(※1)
①	デキサメタゾン	6.6mg	30分	day1
	グラニセトロン	3mg		
②	オキサリプラチン	130mg/m <sup>2</sup>	120分	day1
	5%ブドウ糖	250mL		
③	生理食塩水	50mL	フラッシュ	day1

※1 2日目(朝食後)～15日目(夕食後)に投与する方法もある

【投与スケジュール】 1クール 21日間

## 【禁忌】(必ず確認してください)

- ・本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- ・機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚不全のある患者
- ・重篤な腎障害 (Ccr;30mL/min未満)のある患者
- ・重篤な骨髄抑制のある患者
- ・機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚不全のある患者
- ・他のフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤(これらの薬剤との併用療法を含む)を投与中の患者

## 【休薬・中止規定】

- ・各コースの投与開始前に末梢神経障害のグレードを確認し、グレード2以上の場合はオキサリプラチンをグレード1以下に軽快するまで休薬する

## 【減量基準】

＜血液毒性時＞

- ・グレード3以上の血液毒性が発現した場合には休薬する\*1グレード1以下に軽快後、以下の投与基準に従って投与再開する

Grade	発現回数	カペシタビン	オキサリプラチン
Grade2	1	変更なし	変更なし
	2	減量段階1	変更なし
	3	減量段階2	変更なし
Grade3	1	減量段階1	100mg/m <sup>2</sup>
	2	減量段階2	85mg/m <sup>2</sup>
Grade4	1	投与中止もしくは減量段階2*	投与中止もしくは85mg/m <sup>2</sup>

添付文書の記載:グレード2以上の副作用が発現した場合、グレード0-1に軽快するまで休薬する

\*治療継続が患者の利益に最善であると判断された場合

＜腎障害時＞

Ccr	カペシタビン
51～80mL/min	減量不要
30～50mL/min	減量段階1
30mL/min未満	投与禁忌

オキサリプラチンは中程度の腎機能障害 (Ccr≧20mL/min)

であれば減量の必要はない

＜悪心・嘔吐発現時＞

Grade	発現回数	カペシタビン
Grade2/3	1	減量不要
	2	減量段階1
	3	減量段階2
	4	投与中止もしくは減量段階2
Grade4	1	投与中止もしくは減量段階2

オキサリプラチンはGrade3で100mg/m<sup>2</sup> Grade4で中止or 100mg/m<sup>2</sup>

＜減量段階表＞

体表面積	減量段階1	減量段階2
1.41㎡未満	900mg	600mg
1.41㎡以上1.51㎡未満	1200mg	
1.51㎡以上1.81㎡未満		900mg
1.81㎡以上2.11㎡未満	1500mg	
2.11㎡以上		1200mg

＜食欲不振発現時＞

Grade	発現回数	カペシタビン
Grade2	1	減量段階1
	2	減量段階2
Grade3	1	減量段階1
	2	減量段階2
Grade4	1	投与中止もしくは減量段階2

オキサリプラチンはGrade3で100mg/m<sup>2</sup>

Grade4で中止or 85mg/m<sup>2</sup>

＜ゼロダ適正使用ガイドより＞

## 【注意事項】

- ・本剤とソルファリンカリウムとの併用により、血液凝固能検査値異常、出血が発現する恐れがある

## 【患者の緊急受診(連絡)事項】

- ・38℃以上の発熱
- ・食欲不振が長く続くとき
- ・1日3～4回の下痢
- ・長く続く空咳とひどい息切れ
- ・身の回りのことができない程の倦怠感

2017年5月1日 作成

・急な嘔気・嘔吐

・手、足に水疱、強い痛みがあるとき

【緊急時連絡先】イムス三芳総合病院(夜間:緊急連絡先、日中:外科外来)

GradeはCTCAE v 3.0に準ずる

プロトコル開始年月日

2017年05月01日

プロトコル責任者

外科 三原 良明